

いばくわ

第168号

発行所
福野中学校 育友会
広報委員会

発行日
令和8年3月11日



令和7年度福野中学校育友会スローガン 磨こう！自分たちの背中を！

～親として背中を磨こう！

子は親を見て育つのであるから～

「少年の主張」発表会



P1・2
育友会活動紹介

P3・4
生活リズムの確立
令和7年度
チェックシート
第2回集計結果



P5
後輩の諸君！
こんにちは！

「少年の主張」発表会

1/27(火)に全校生徒が参加のもと、「少年の主張」発表会が行われ、当日は各学年から2名ずつ選ばれた代表生徒6名の発表がありました。この大会は今回で42回目であり、保護者の皆さんの中にも中学生時代に学級全員の前での発表を経験された方が多いのではないかと思います。

全校大会に向けて、各学級や各学年でお互いの主張を聴き合い、今まで自分が気付かなかった視点や説得力ある意見に、生徒たちはよい刺激を受けていました。国語科教諭は全校大会の講評の中で、「日常生活のふとした出来事を題材として、生徒の皆さんの葛藤や気づきがよく表れた内容でした。大会自体も、勇気ある発表と誠実に聴く姿勢が全体にあふれ、素晴らしいものでした。」と講評されています。今号のはぐくみ閲覧をきっかけに、お子さんの主張を聞いてみて、成長を実感されるとともに、思いを共有してみてもはいかがでしょうか。

福野中学校HP



育友会活動報告

令和7年12月5日(金)

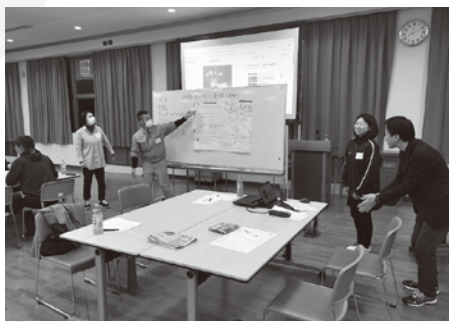
親学び講座

子育てにおける悩み等を共有し、親の役割や子供との関わり方を共に学び合う場とすることを目的として、講師に大河原晴子さん（とやま親学び2025小中推進スーパーリーダー）をお招きし、中学校ランチルームで講座を開催しました。

育友会員15名が参加し、3~4人のグループに分かれ、第1回生活リズムアンケート結果を基に、「メディアとの上手な付き合い方～時間を活かせる子に育つ親の関わり～」と題して、子供がメディアに関わることについて話し合いました。

正解のない課題に対し、グループ内で意見を交わし、他のグループの発表も聞いて、子供への接し方について理解を深めました。

参加者は、自らの子育てを振り返り、考えが異なる他者と話し合う中で、今後の参考となる気づきを得ている様子でした。



職業セミナー(1学年委員会)

令和8年1月30日(金)

仕事の内容や子供たちが働くことの大切さ・意味・自らの生き方についての気づきを目的として「職業セミナー」を開催しました。

製造業・保険医療・農業・消防・保育・建設業・サービス業・輸送業で活躍しておられる8名の講師をお迎えしました。

講師から、仕事の内容に加え、働くことの喜びや苦労されたこと等を話していただきました。また生徒からたくさんの質問があり、講師の皆さんと活発な対話ができ、とても有意義な時間となりました。

この職業セミナーは、2学年の「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」に向け、子供たちが社会人から知識や経験を現地で学ぼうとする意識・意欲の向上を狙ったものでもあります。

このセミナーでの学びを活かして、とてもよい経験ができることを期待しています。



3学年委員 卒業記念品



今年も、3学年委員の活動として、「卒業記念品」の選定に関わらせてもらいました。

3学年委員会と学校で協議を重ね、今年度は「マガジンラック3台」を寄贈しました。

このマガジンラックは出張図書室のような形で、図書委員が選んだお勧めの本が並びます。

2月中に各学年フロアへ設置され、すでに運用が始まっています。

この取組が生徒の皆さんにとって活字に親しむきっかけとなり、図書室へ足を運ぶ一助となれば嬉しく思います。また、ラック本体に卒業年度を記載することで後輩たちにも卒業生の想いを伝える記念品となり、長く活用していただけることを願っています。

令和8年度育友会役員候補者選出

1月27日、2月18日に令和8年度育友会役員候補者選出会を行いました。この会に先立って、各学年において役員への立候補及び推薦を頂いたところ、多くの方が立候補してくださいました。また各学年委員会、各専門委員会及び事務局への割り振り決定の際にも、多くの方が快く引き受けてくださり、円滑に選出・決定することができました。育友会の運営にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

保護者どうしの連携なくして、よりよい教育活動は成り立ちません。より魅力ある福野中学校をつくっていくために、新たな役員の方々の皆様のもとで、今後ますます有意義な育友会活動が展開されていくことを願っています。新役員及び会員の皆さん、何卒よろしくお願いたします。



生活リズムの確立 ～ 令和7年度チェックシート 第2回 集計結果 ～

活動のねらい

育友会では子供たちの生活習慣に着目し、親子でより良い生活設計をデザインし、定着を図るためのきっかけとして、継続的にアンケートを取って、この「生活リズムの確立」に取り組んでおります。

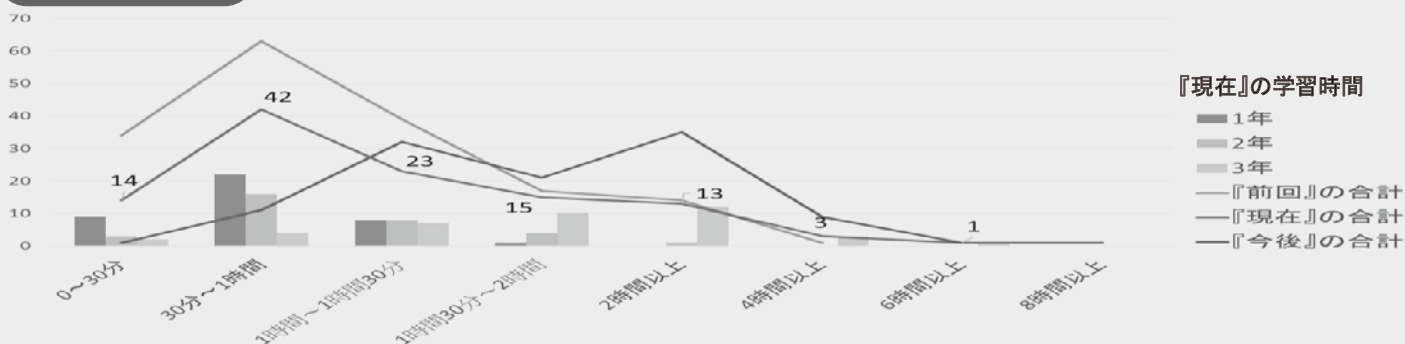
この活動を通して生徒自身が自分の時間の使い方の見直しを行い、規則正しい生活を送ること、目標をもって家庭学習時間を確保することの意識づけを行うことを目的としています。

アンケート実施日：令和8年1月13日(火)～1月23日(金)

回答数：111名(1学年40名 2学年32名 3学年39名)

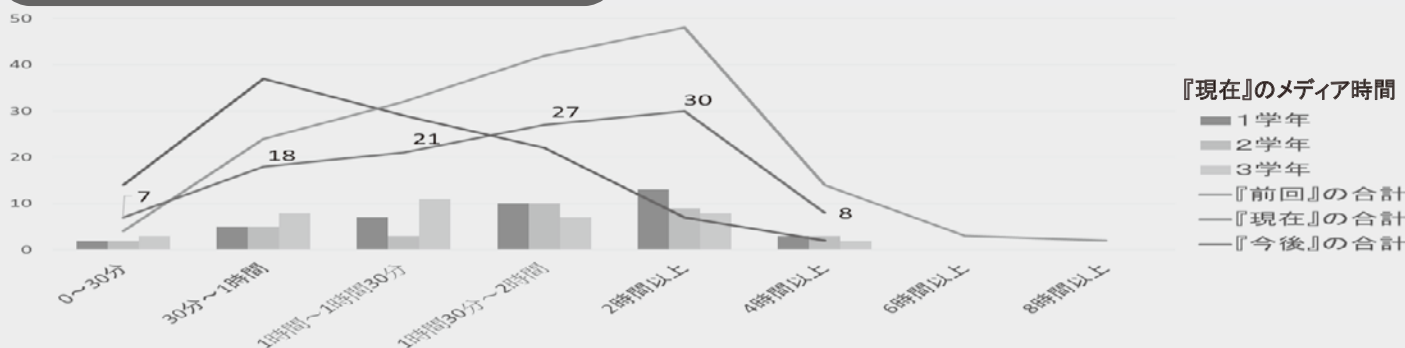
対象者：福野中学校生徒及び保護者

学習時間



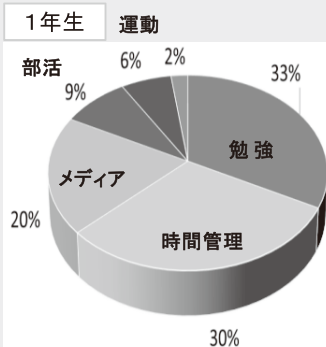
◆『前回』と同じく『現在』も「30分～1時間」が最も多いが、『今後』は「1時間～1時間30分」、「2時間以上」が多い。

メディア(ネット・ゲーム・動画など)時間



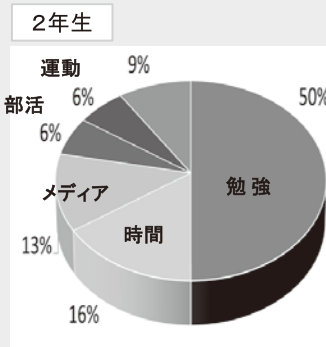
◆『前回』と同じく『現在』も「2時間以上」が最も多いが、『今後』は「30分～1時間」に減らしたいが最も多い。

【自分の目標】を達成するために何に取り組めばいいか(1,2年生のみ)



● 目標達成のため(一部抜粋)

- ・帰ってきたら課題を進める
- ・主体的に勉強に取り組む
- ・早寝早起きをして時間をつくる
- ・スマホやゲームの時間を減らす
- ・夜練に毎回行き、技術向上
- ・散歩するなど体を動かす



● 目標達成のため(一部抜粋)

- ・毎日の予習復習をしっかりとる
- ・自分のタイムスケジュールを作る
- ・YouTubeの時間を短くする
- ・スマホを側に置かない
- ・家でも出来る運動をする
- ・本を読む

◆ 1年生・2年生共に勉強、時間管理、メディア、部活、運動の順に多い。

◆ 勉強の取り組み方や、生活リズムの改善、メディア時間の削減に関する内容が多い。

【3年生にアンケート】

中学校生活を振り返り、一言お願いします。

～保護者や先生方への感謝や未来の自分へのエールを言葉にしよう～（一部抜粋）

- ・楽しい3年間を支えてくださりありがとうございました。
- ・勉強時間について、つい最近から意識するようになりました。前から意識できたらよかったと感じています。
- ・楽しかった。大切な友達に感謝したい。
- ・3年間たくさんのお話を学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・保護者や先生方、これまで支えていただきありがとうございました。高校でも何にでもチャレンジします！
- ・皆様のおかげで3年間、やってこれました。ありがとうございます。
- ・3年間、支えてくれた家族に感謝しています。これからも頑張りたいです。
- ・今までたくさん支えてくださったり応援してくださったりして、ありがとうございました！将来に向けてこれからも努力し続けます。
- ・大変だったけれど、学んだこともたくさんあった。
- ・温かく支援していただき、感謝しかありません。ありがとうございます。
- ・部活動に真剣に取り組めました。
- ・あっという間でした。これからは、1日1日を大切にしていきたいです。
- ・いろいろ迷惑をかけたと思いますが、これからも頑張ります。この3年間ありがとうございました。
- ・3年間ありがとうございます。高校でも頑張ります。
- ・登下校や部活の送迎、試合の応援、ご飯の準備等ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。
- ・大きな病気せず大きくなって体は大人だけれど、頭は子供で先生方も大変だったと思います。これからは勉強、スポーツを1ランク上で活躍する自分でいたいと思います。
- ・諦めない心をもつ。

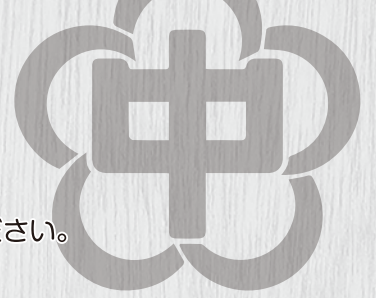
【3年生保護者にアンケート】

お子さんの中学校生活を振り返り、一言お願いします。（一部抜粋）

- ・3年生になって、1年生から積み重ねてきたことがよい結果となりましたね。努力が実ってとてもよかったです。
- ・あっという間の3年間、一緒に駆け抜けられたこと、とても楽しくて幸せでした。ありがとう！
- ・睡眠時間など生活リズムは整っていたと思います。できれば、勉強やゲームの時間を計画して生活できればよりよかったです。
- ・いろんな経験を通して大きく成長しました。中学校時代の思い出は一生の宝物です。
- ・仲間や先生、コーチ、地域の方々など、周りの人や出会いに感謝して、これからもあなたらしく精一杯頑張ってください。
- ・3年間元気に過ごすことができて、それが何よりです。もう少し早く勉強のスイッチ入れればよかったね。今後この経験を活かして充実した高校生活を送ってください。
- ・部活に打ち込んだ3年間、よくがんばりましたね。熱意を持って仲間と過ごせた中学校生活は、とても貴重な時間。これからも、その熱意を持って過ごせるといいですね。
- ・部活や学業など一生懸命頑張っていたと思います。感謝の気持ちを忘れず、失敗を恐れず、これからもいろいろな事に挑戦して行ってほしい。
- ・勉強に部活動、係の仕事や行事など、やるべき事にしっかり取り組み、3年間よく頑張っていたと思います。また、友達との交流や自主練など、充実した中学校生活を送っているように見えました。母も一緒に楽しませてもらいました。
- ・どうしてもゲーム時間が多くなってしまいましたね。学習時間を増やせたらよかったですね。
- ・ご飯もしっかり食べる時間もない日が多いです。特にスマホを持ちはじめると一気に生活が変わり、心配が尽きません。今後、少しずつ、改善してくれることを期待します。
- ・子供が大きく成長しているのも先生方がいてくれたおかげです。ありがとうございます。
- ・寝坊いっぱいしましたね。なかなか、朝起きるのが毎日、大変でした。
- ・3年間できた、かけがえのない仲間たちを一生大事にしてください。

全ての回答結果の
グラフはこちらからご
覧になれます





大人になってから理解できること。そんな思いが詰まったメッセージ。ぜひ、親子で読んでください。

今回は、^{かわい}河合 ^{もとゆき}基行さんです。



プロフィール

1947年5月19日生まれ O型、牡牛座

経歴

1966年 福野高校普通科卒
京都 井上造園設計事務所(京都で初の設計事務所)
1970年 京都 川崎造園
1973年 京都 洪水造園
1975年 福野にて独立 雅環境造形 立ち上げ
他、スポ少野球監督及び福野中学校非常勤講師を11年兼務
福野夜高保存会では「文久の大行燈」復活に寄与。
伊勢、銀座、京都、リオン(フランス)など、行燈を県内外、海外へ展開することに尽力した。



中学時代

野球部では県大会優勝に導き、陸上部・相撲部でも県大会に出場経験。
生徒会体育部長および書記も務めた。



仕事

高校卒業時に、外仕事で技術を身につけたいと思い、兄の友人の紹介で、京都大学の先生に進められ、京都へ。井上造園設計では「京都御所」「修学院離宮」「桂離宮」などの剪定や管理を務め、当時の大阪万博(1970年)のスタッフとして図面の製図に関わりました。次の川崎造園では自ら志願して入社し、松下幸之助の別荘「真心庵」の茶庭や大阪城西の丸の茶庭を作庭しました。そこで日本一の茶室を作る石動出身の中村外二棟梁と出会い、一緒に仕事をし、洪水造園では嵐山「小督庵(こごうあん)」「吉兆」の庭づくりに関わりました。いずれも歴史に残り、今も美しい庭はそのまま引き継がれています。

福野に帰郷してからは、若鶴酒造稲垣氏の茶庭、ヘリオスの前庭、安居寺の庭と桜、そして皆さんが毎日通う福野中学校の前庭も、私が作庭を行いました。

名のある親方や関係のある人と仕事をする中で感性が磨かれ、物を見る目を養い、よい仕事、よい美術品に触れていくことができました。自分の身を置いた「環境」が自分を変えたと思います。置かれた環境に身を置き、よりよい環境を選んでいく(自ら門をたたく)ことが大切と感じました。

中学生へメッセージ

幸運は待っていても、呼び込みません。人の話をよく聞き、自分からアプローチしてください。常に向上心をもって何事も高いレベルを目指す気持ちが大切です。

社会に出るとうまくいかないことの方が多く、理不尽な人もたくさんいます。自分の理想を目指して乗り越えてほしいです。

また、仕事は自分の好きなことを選ぶと長く続けられます。この道で60年続けてこられたのは、周りの人の助けでした。皆様に常に感謝の気持ちをもって生きています。

造園業である、「雅環境造形」という名は、日本で一番古い庭の本「作庭記(さくていき)」によるので「庭は周りの環境に調和する」という、流れるままにその環境を大切に生かして庭を作るという意味ですが、そこから名を取り、雅は京都で修行したことから雅なる庭を目指してつけました。

「自分はめちゃくちゃ運がよいと思う」と話す河合さん。強運の裏には真面目に置かれた環境に身を置き、一生懸命打ち込む河合さんの姿が取材を通じて感じられました。

